

NIFAアクションプラン2018→2022	全体	頁中の	頁
1. 現状の概要と今後の方向性		地区協会 医学委員会 連盟	
<p>アクションプラン2018での目標は、①外傷・障害の治療、②外傷・障害の予防、③大会、行事の医事運営、④競技力向上、健康増進への科学的エビデンスの構築、の4項目を挙げ、目標達成への課題として人的課題（マンパワー不足）が最大の問題点である事を認識して活動を行ってきた。2018年における現状としては、①②③に対しては、2013年度から2つの部会（ドクター、理学療法士）とし、医学委員会はドクター13名、とPT部会は15名に増員して活動に当たっている。これにより、各種大会での医療サポート体制が改善し、外傷・障害の治療や予防に大きく貢献できたと考えられる。また、④に関しては散発的な研究活動が行われてきている。今後は、これまでと同様に①～④の目標を達成するために、下記に示すような活動を行っていく予定である。</p> <p>なお、2017年度から名称を医学委員会と改称した。</p> <p>これまでの中期目標であった2018年目標の対しての達成度や現状、今後の長中期目標に対しての現状の概要、今後の大まかな方向性などについて書いて下さい</p>			

NIFAアクションプラン2018→2022	全体	頁中の	頁
2. 中期目標（2030年）		地区協会 医学委員会 連盟	
<p>①スポーツ外傷・障害の治療において、新潟県内のサッカー関連の医療施設ネットワークを利用して適切な治療を受けることができる。また、協会のホームページ内の医学委員会のページより医療施設に関する情報を得る事ができる。</p> <p>②スポーツ外傷・障害の予防において、医学委員会のメンバー（医師および理学療法士）による選手、指導者、家族への啓発活動により発生予防が可能となる。また、協会のホームページから外傷・障害予防についての知識を学ぶことができる。</p> <p>③大会、行事の医師運営において、医療サポートの要請にほぼ100%応えられる。また、医学委員会内に看護師部会を設立し、看護師による医療サポートも可能となる。</p> <p>④競技力向上、健康増進への科学的エビデンスの構築において、スポーツ外傷・障害の発生状況についての調査を行い分析する。また新潟方式による外傷・障害予防のプログラムの開発について検討する。</p>			

NIFAアクションプラン2018→2022	全体	頁中の	頁
3. 長期目標（2050年）		地区協会 医学委員会 連盟	
<p>①スポーツ外傷・障害の治療および②スポーツ外傷・障害の予防において、ロボット治療や遺伝子治療など先進の医療を行うことにより、より早期の完全なスポーツ復帰が可能となる。新潟県内のサッカーにおける外傷・障害についてコンピュータによる情報の一元化が可能となる。</p> <p>③大会、行事の医事運営において、各地区の医事サポート体制が確立し充実した医事運営が可能となる。また、各チームに医療スタッフが参加できる体制となる。</p> <p>④競技力向上、健康増進への科学的エビデンスの構築において、新潟方式による外傷・障害の予防、治療programが取り入れられ全国に普及する。</p>			

NIFAアクションプラン2018→2022					全体 頁中の 頁
4. 現状分析					地区協会 医学委員会 連盟
No. と 事項	2022年具体的目標	2018年における現状	達成度	目標達成へ向けての課題	改善の方策
①外傷、障害 の治療	・医療機関ネットワーク確立	・未完成	10%	・作業要員確保	・作業要員選定と作業開始 ・NiFaホームページに掲載
②外傷・障害 の予防	・様々な形での情報発信 (研修会企画、NiFaホームページからの発信など) ・医療機関ネットワークの確立	・個別に対応 ・ホームページからの発信は計画中 ・上記同じで未完成	20%	・人員不足、予算不足	・NiFaホームページを検討
③大会医事運 営	・医事運営の要請に100%対応する	・要請にはほぼ対応 ・予算の関係で大会運営側から医事運営断念の断念の事例有	80%	・人員確保(医師、理学療法士) ・看護師確保 ・予算不足 ・大会側の予算不足	・部会員増員 ・看護師部会、AT部会設立 ・医学委員会予算増額 ・大会医事予算計上
④研究関連	・医学委員会としてのプロジェクトを計画推進する	・個別に研究活動している	30%	・医学委員会としての研究時間が確保できない	・全県レベルでの外傷調査を検討
事項番号と見出し	事項の中での具体的な目標 明確に、可能であれば数値で	2022年目標に向けての2018年での現状 達成度の%表記を右欄へ記入→	%表記	目標達成のために解決すべき課題	課題を解決、改善のための方策の概要

5. 具体的アクション

医学委員会
連盟
地区協会

No.	誰が	いつ・いつまでに	どこで	何を	どのように
①, ②	医学委員会	2021年	NiFaホームページ	医療機関ネットワーク	作成掲示
③	医学委員会	2021年	新潟エリア	看護師部会、AT部会	設立
④	医学委員会	2022年	新潟全県	外傷・障害調査	研究調査